

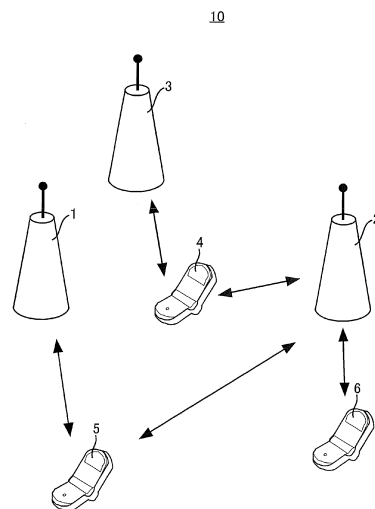
技術の名称

無線通信システム

適用分野

無線通信、無線LAN

- 目的 無線通信における周波数の利用効率を向上させる。
- 効果 本発明によれば、2つの無線装置が無線通信空間が空いていることを検知すると、同じバックオフを用いてパケットを送信し、第3の無線装置は2つの無線装置からパケットを受信する、即ち2つの無線装置は同時に無線通信空間を占有し、その2つの無線装置によるパケットの送信が完了すると無線通信空間が他の無線装置に開放されるので、周波数の利用効率が向上する。
- 技術概要 本発明は、無線通信空間が空いているときに無線通信を行なう無線通信システムであって、第1の無線装置4は、無線通信空間が空いているとき、第1のバックオフが経過するとパケットを送信するとともに、第2の無線装置5は、無線通信空間が空いているとき、第1のバックオフと同じ第2のバックオフが経過するとパケットを送信し、第3の無線装置6は第1、第2の無線装置からのパケットを受信する。

■ 特記事項、
図など

- 主たる提供特許 特許等の名称:無線通信システム
登録番号:
出願番号:特願2010-084974 出願日:平成22年4月1日
公開番号:

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-1171, 1195 E-mail ; patent@atr.jp